

薬には病気を治したり、^{しょうじょう}症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や^{やくざいし}薬剤師に相談してください。

モサプリドクエン酸塩錠 2.5mg「DSEP」、モサプリドクエン酸塩錠 5mg「DSEP」

一般名： モサプリドクエン 酸塩水和物 (Mosapride Citrate Hydrate)	販売名	モサプリドクエン酸塩錠 2.5mg「DSEP」	モサプリドクエン酸塩錠 5mg「DSEP」
	形状（製剤写真等）		

1.どんな薬

- この薬は、上部（胃・十二指腸）および下部（大腸）消化管の運動を^{そくしん}促進し、機能を改善します。^{しょうかかん}〔消化管運動機能改善剤〕
- ^{まんせい}慢性胃炎に伴う消化器^{しょうじょう}症状（胸やけ、悪心・嘔吐^{おうと}）の^{ちりょう}治療や、^{けいこう}経口腸管洗浄剤によるバリウム^{ちゅう}注腸X線造影検査前処置の補助に用いられます。

2.この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や^{やくざいし}薬剤師に相談してください。
 - ・^{にんぶ}妊婦または^{にんしん}妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- この薬には^{いっしょ}一緒に使用する場合に注意が必要な薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師や^{やくざいし}薬剤師に相談してください。

3.この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

- この薬の使用により、以下のような^{しょうじょう}症状があらわれることがあります。これらの^{しょうじょう}症状に気づいたら、医師や^{やくざいし}薬剤師に相談してください。

主な ^{しょうじょう} 症状	考えられる副作用など
急に意識がぼんやりしたり、はつきりしなくなる、目の白い部分が黄色っぽくなる、皮ふが黄色くなる、体がかゆくなる、 ^{にょう} 尿の色が ^こ 濃くなる、お腹がパンパンになる感じがする、急に体重が増える、血を ^は 吐く、便に血が混じる（明るい～黒ずんだ赤色または黒色に見える）	^{げきしょうかんえん} 劇症肝炎
体が重くて動きたくない感じがする、吐き気、食欲がない、目の白い部分が黄色っぽくなる、皮ふが黄色くなる、体がかゆくなる、 ^{にょう} 尿の色が ^こ 濃くなる、お腹がパンパンになる感じがする、急に体重が増える、血を ^は 吐く、便に血が混じる（明るい～黒ずんだ赤色または黒色に見える）、ぼんやりしてまわりのことがよく分らなくなる	^{かんきのうしょうがい} 重い肝機能障害
目の白い部分が黄色っぽくなる、皮ふが黄色くなる、 ^{にょう} 尿の色が ^こ 濃くなる、体がかゆくなる	^{おうだん} 黄疸

4.ほかに知られている副作用

「3.この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと」に^{きさい}記載されている副作用のほか、^{ひかくてき}比較的良好とみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの^{しょうじょう}症状

や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

〈慢性胃炎に伴う消化器症状（胸やけ、悪心・嘔吐）に使用する場合〉

主な症状	考えられる副作用
お腹が痛い、水や泥のような便が出る、柔らかいけど形のある便がでる、水分が多くて形のない便がでる	下痢・軟便
口の中がかかわく	口渇
お腹が痛い	腹痛

〈経口腸管洗浄剤によるバリウム注腸X線造影検査前処置の補助に使用する場合〉

主な症状	考えられる副作用
お腹がパンパンになる感じがする	腹部膨満感
吐き気	嘔気
お腹が痛い	腹痛

5. 保管方法

直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。

6. 問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。

この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：第一三共エスファ株式会社（<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>）

電話：お客様相談室 0120-100-601、受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>